

# 東京都内保証利用先企業 金融動向調査

平成24年7月～9月期

● 調査依頼5,212社 ● 有効回答企業数1,111社

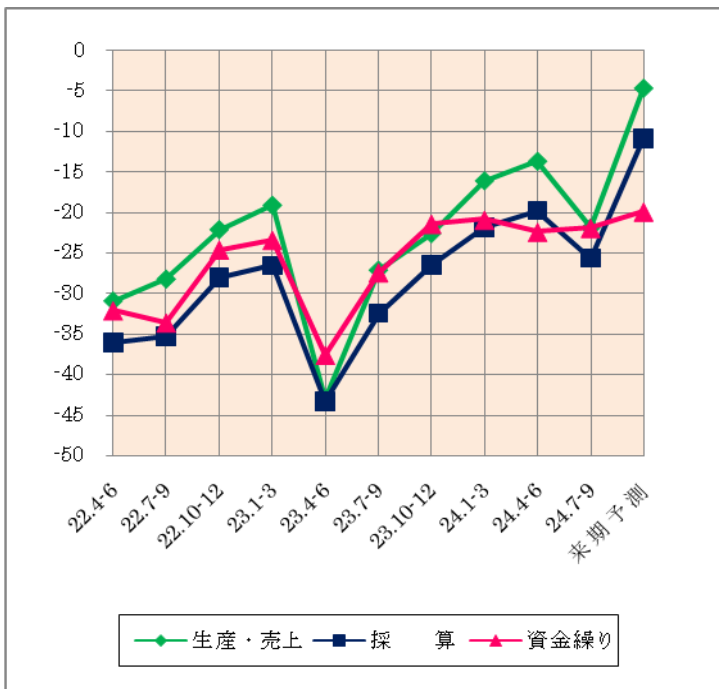
信用保証をご利用いただいている皆様の景況・金融動向を把握する為に、国の機関である日本政策金融公庫と共同で「保証先中小企業金融動向調査」を四半期ごとに実施しております。ここでは東京都内保証利用先企業の平成24年7～9月期の調査結果についてお知らせ致します。

## 景気動向指数DIとは

景気動向指数DIは、「好転した企業の割合」から「悪化した企業の割合」を引いて算出するもので、「好転」傾向と「悪化」傾向のどちらが強いのか、いわば綱引きをして景気動向を判断する指数です。また、このデータは「季節調整値」を利用しています。この季節調整値は、季節商品等の影響などの季節的な要因を取り除いた景気動向を判断するための数値です。

## 概況 生産・売上、採算環境が大幅に悪化するも来期はすべての項目で改善見通し

【「生産・売上」「採算」「資金繰り」総合値グラフ】



### ◎総合

今期(平成24年7月～9月期)調査による景気動向指数(総合値)は、「生産・売上」が前期比-7.9ポイントの▲21.6、「採算」が前期比-5.9ポイントの▲25.7と悪化した。「資金繰り」では前期比+0.5ポイントの▲21.9と僅かながら改善(左グラフ参照)。

今後3ヵ月の予測値(来期予測)では、全ての項目で改善の見通しとなっている。

特に「生産・売上」、「採算」の総合値ではそれぞれ今期実績比+17.0ポイント、+14.4ポイントと、大幅な改善見通しを立てている。

「資金繰り」の未来予測値は今期実績+1.3ポイントと改善見込みだが、他の項目と比べると値は低調に推移中である(左グラフ参照)。

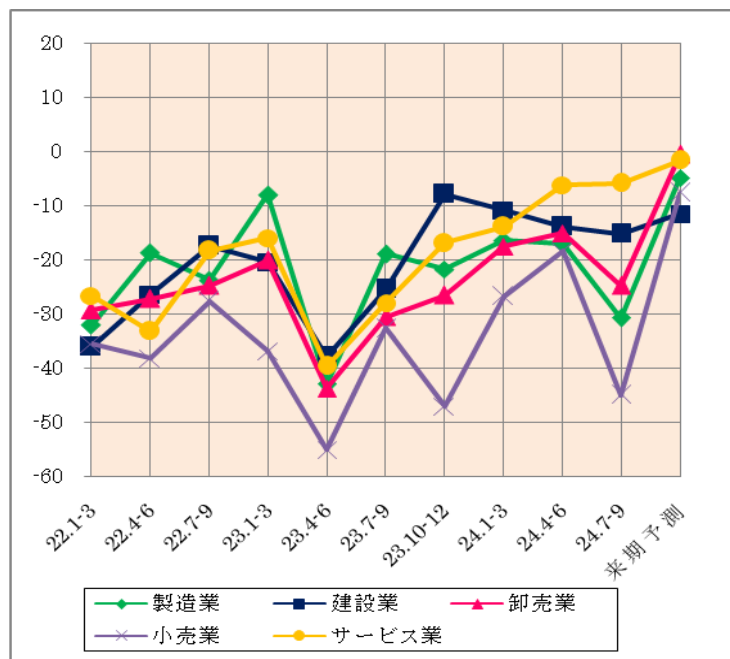
「生産・売上」「採算」「資金繰り」実績・予測値(総合)

	生産・売上	採算	資金繰り
前期末予測	-4.7	-10.9	-19.9
今期実績	-21.6	-25.7	-21.9
来期予測	-4.6	-11.3	-20.6

◆次ページ以降、「生産・売上」「採算」「資金繰り」の項目別解説となっています。

## 生産・売上

【業種別「生産・売上」グラフ】



今期の生産・売上DIは、総合で▲21.6（前期比-7.9ポイント）と5期振りに悪化した。

業種別では、サービス業が▲5.7（前期比+0.4ポイント）と唯一改善したが、他業種ではすべて悪化。

特に、小売業が▲44.9（前期比-26.6ポイント）となったほか、製造業▲30.7（前期比-13.8ポイント）、卸売業▲24.6（前期比-9.6ポイント）は大幅に悪化した。

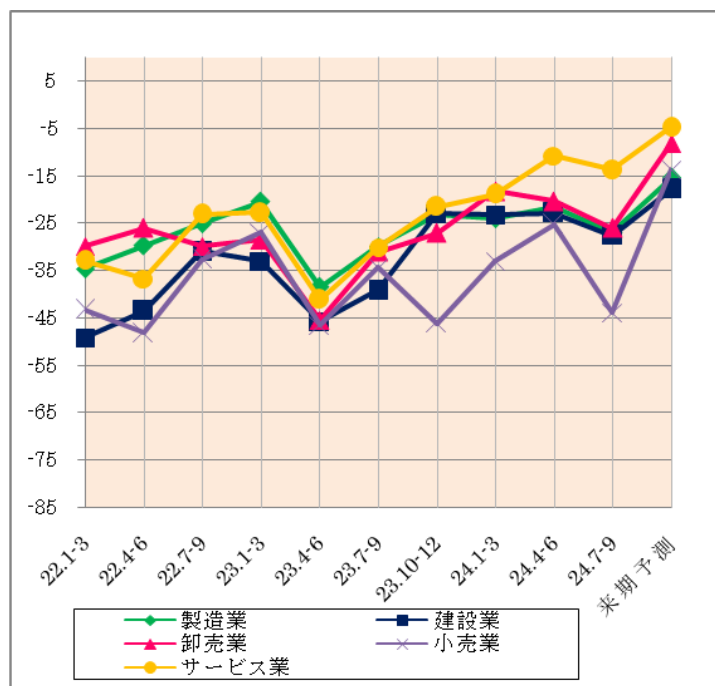
来期はすべての業種において、プラスの改善予測を立てている。特に小売業、製造業、卸売業は、それぞれ今期実績比+37.4、+26.0、+24.2ポイントと、20ポイント超改善の予測数値となっている。

業種別「生産・売上」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-7.8	-6.9	-4.5	-14.3	5.0	-4.7
今期実績	-30.7	-15.1	-24.6	-44.9	-5.7	-21.6
来期予測	-4.7	-11.4	-0.4	-7.5	-1.5	-4.6

## 採算

【業種別「採算」グラフ】



採算DIも今期は総合で▲25.7（前期比-5.9ポイント）と4期振りに悪化した。

すべての業種において実績値が悪化しており、小売業が▲43.8（前期比-18.7ポイント）と大幅に悪化。

その他の業種では、卸売業の▲25.9（前期比-5.6ポイント）と製造業▲26.9（前期比-5.4）をはじめ、建設業、サービス業も小幅ながらマイナス数値となった。

来期は総合で▲11.3（今期実績比+14.4ポイント）と改善の見通し。

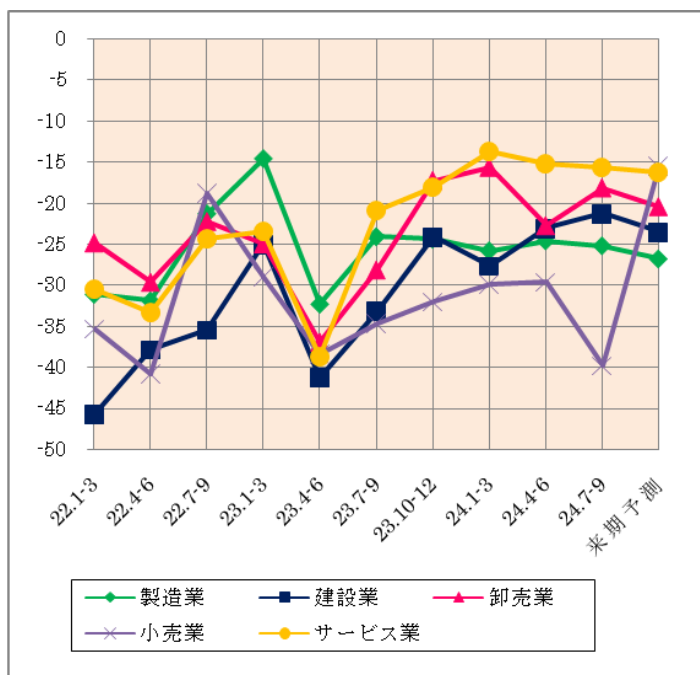
すべての業種が改善の見通しを立てているなか、特に小売業は今期実績比+30.2ポイントと大幅な改善予想であり、来期への期待が大きい。

業種別「採算」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-13.5	-15.6	-11.8	-11.7	-1.8	-10.9
今期実績	-26.9	-27.5	-25.9	-43.8	-13.7	-25.7
来期予測	-15.4	-17.8	-8.1	-13.6	-4.7	-11.3

## 資金繰り

【業種別「資金繰り」グラフ】



今期の資金繰りDIは、総合で▲21.9（前期比+0.5ポイント）と僅かながら唯一改善した項目となった。

業種別では小売業が▲39.8（前期比-10.2ポイント）と大きく悪化。製造業▲25.1（前期比-0.6）、サービス業▲15.6（前期比-0.5ポイント）がともに僅かに悪化している中、卸売業と建設業は小幅ながら改善した。

来期予測は総合で▲20.6（今期実績比+1.3ポイント）と改善の見込み。

小売業は、今期実績比+24.4ポイントと大幅な改善を見込んでいるが、その他の業種ではすべて僅かではあるが悪化の予測を立てている。

業種別「資金繰り」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-22.3	-19.7	-23.2	-23.0	-11.4	-19.9
今期実績	-25.1	-21.2	-18.1	-39.8	-15.6	-21.9
来期予測	-26.7	-23.5	-20.4	-15.4	-16.2	-20.6